

Info Mart

インフォ・マート

自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ

04-2998-7777 | <http://www.muse-tokorozawa.or.jp>

vol.94



島津亜矢

天性の歌唱力 “えん歌の申し子”

▶▶ P3

魂のピアニスト

フジコ・ヘミング

▶▶ P1

楽しさいろいろ!
所沢ミューズのファミリー向けイベント

▶▶ P6

激動の人生を送り、味わい深い演奏で聴衆を魅了してやまないフジコ・ヘミング。5月に、所沢ミュージズの長期休館前のラストリサイタルで再びアークホールに登場します。ピアノと出逢った幼少期から、現在のパリと東京での暮らしまで、様々なお話を伺いました。

＊幼少期、ピアノとの出逢い

6歳の頃でしたか、大田区の大森に住んでいました。子供向きの大きな楽譜の下段に色鮮やかなおとぎ話のようなさし絵が入っていて、それを見るたびに胸がワクワクしました。が、肝心の音楽の方はまったく覚えていません（笑）。

＊子供の頃、レッスンの思い出

私は一人であるのが好きな性質で、友人とはがっかりするような思い出の方が多いのです。小学校のときレオニード・クロイツァー先生のレッスンでショパンを弾きました。彼はあとで「あがって喜び、「いまに世界中の人を感動させる」と母に云っていました。16歳で右耳がまったく聴こえなくなり、コンサートをして自分も上手なのか下手なのかわかりませんでした。当時はテープレコーダーもありませんから。

＊ベルリンとウィーンの留学時代

私の子供のときからの師、レオニード・ク、

＊パリと東京の生活

～自宅のピアノ

パリはユトリ口の画のように美しい芸術の町だとつくづく感じ、毎日犬と歩くのは夢ごちです。東京では暗くなってからしか歩きませんね（笑）。

パリの自宅にはスタインウェイ、東京にはヤマハ、京都の家にはベシユタインのピアノがあります。私はあまりピアノのメーカーにはこだわりません。東ヨーロッパ、ポーランド、チェコ、ロシアなどでは、ピアノがボロの場合も相当にありますから（笑）。あたられた楽器で最高の音をそこから出すようにつとめています。

＊絵画への思い

絵をかくのが好きなのは父の影響だと思えますよ。

私の父は当時、朝日イブニングニュース紙に連載でマンガを出しているくらいの人材でしたが、戦争でチャンスも消えてしまったと思います。父が日本を去るとき、母にくれぐれも子供を画家にはしない様子のんだそうです（笑）。

どの画家が好きとは特に云えませんが、その中のどの画とは云えます。特に気に入っているのは、ロートレック、北斎など。ロートレックのふで使いは北斎にもにっていますね。

＊敬愛する音楽家

指揮者で敬愛するとすれば、ベネズエラのグスターヴォ・ドゥダメル、レナード・バー、

魂のピアニスト フジコ・ヘミング

Ingrid Fuzjko Hemming



パリの街角で



人生の大切な「ハンリョ」猫ちゃんと



グルダ、デームスと共に世界を席捲した、ウィーンのパウエル・バドゥラスコダ先生



フジコさんの人生に大きな影響を与えた名指揮者レナード・バーンスタイン



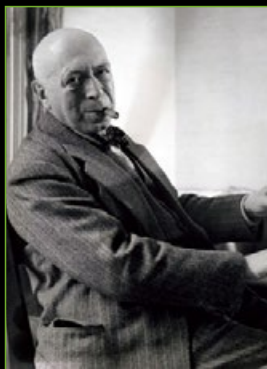
気鋭の指揮者グスターヴォ・ドゥダメル



フジコさんがピアニストとして敬愛するセルゲイ・ラフマニノフ



幼少の頃ピアノと出逢うのはもう少し後



ラフマニノフとも共演した偉大な音楽家 恩師のレオニード・クロイツァー先生



犬や家族と散歩するのが楽しみ



絵を描くのが好きなのは父親譲り

フジコ・ヘミング ピアノソロコンサート

5月5日（土・祝）
14:15 開場 15:00 開演
アークホール
S席 ¥10,000
A席 ¥8,000
B席 ¥6,000

曲目◆リスト：ラ・カンパネラ ほか
※未就学児の入場はご遠慮ください。

好評発売中

注）フジコさんにご回答いただいた表現・仮名づかいを尊重して編集しました。（編集部）

犬と猫は、私の大切な「ハンリョ」です。人間はしゃべりすぎるので、いつも傷ついてしまいますが、動物たちは無言で寄りそってくれます。彼らなしにいまの私はなかったと云っていいでしょう。20代の頃は捨て犬をかっていましたが、私のショパンやチャイコフスキーを聴くと歌う犬で、テレビ局から取材に来て、スタジオにも呼ばれてライブ放映されました（笑）。

いま、東京にいる25匹の猫のうち1匹だけ私の演奏を聴いているのがいます。ピアノの上でじっと聴いていますが、いつもではありません。パリのワン公も東京で去年死んでしまった犬も全然です。演奏を聴いてもなにも感じないようです。

＊愛するワンちゃん・猫ちゃんについて

ンスタインくらいのもんです。ピアニストではあまりいません。まねしたいと思う弾き方をしているのはラフマニノフくらいです。

＊思い出の楽譜

～思い出に残る共演者

思い出の楽譜は子供のときに使っていて、レオニード・クロイツァー先生をおどりがらせたショパンの楽譜くらいのものでしょうか。その楽譜はいまでもパリにあります。が、お見せするほどのものでもないでしょう（笑）。

モスクワ・フィル、ヴァイオリンのマキシム・ヴェンゲーロフ、チェロのミッシェル・マイスキーとの共演は印象に残っていますね。スペインのバルセロナ、モスクワ、サンフランシスコ、ニューヨーク、ミンスク、パリ、ブダペスト、ブカレストなど、いろいろな町で演奏するたびにサインを求められ嬉しい気分です。

ロイツァー先生は、いまでもモスクワ・フィルの方たちも知っている大物です。でも、留学したベルリン芸術大学には、クロイツァー先生のような天才はいませんでしたから、がっかりしました。ドイツではスカラシップ（奨学金）をたくさん頂いたので助かりましたが・・・（笑）。

ウィーンでは、バドゥラハスコダ先生の家で演奏を聴いてもらったのですが、テクニクの不足を指摘されました。でも彼は私のショパンが一番気に入っているようでした。「あなたはずばらしいから自分の好きなように演奏しなさい」と云って下さいました。ウィーンでの生活はどろめまでした。大好きな犬も猫もいない。お金もない（笑）。でも、レナード・バーンスタインに出逢うことができたのは最高でした。

天性の歌唱力 “えん歌の申し子”

島津亜矢

天才少女として注目を浴び、15歳で歌手デビュー。抜群の歌唱力でキャリアを重ねてきた島津亜矢が所沢ミュージズに初登場する。NHK紅白歌合戦には3年連続の出場、演歌という枠を越えて目覚ましい活動を展開する島津亜矢に、コンサートへの意気込みや歌に対する姿勢を聞いた。



デビュー曲「袴をはいた渡り鳥」(1986年)



NHK紅白歌合戦初出場曲「感謝状〜母へのメッセージ〜」(2001年)



去年のNHK紅白歌合戦出場曲「The Rose」収録のカバーアルバム『Singer3』

幼少時代

「生まれてくる子は、演歌を歌える子にしたい」と考えていた母は、私がお腹のなかにいるうちから、胎教で演歌を聴かせていたみたいです。その成果なのか、気づいたときには、演歌は自然と私のなかを流れているものになっていました。保育園でチューリップの合唱をしているとき、「亜矢ちゃんだけコブシがまわっている」と、親が呼び出されたこともありました。

デビュー秘話

13歳の時に出場した「長崎歌謡祭」というとても大きな大会でスカウトをいただいたことがデビューのきっかけとなりました。

デビューのお話をいただいた当初、両親は大反対でした。まだ、親許で学ぶことがたくさんあるというのが理由だったのですが、「このチャンスを逃したら次はない」と感じたため必死に頼み込み、半ば強引に押し切りました。大見得を切るかたちで熊本から上京をしましたが、不思議と不安な気持ちはなく、希望のほうが大きかったように思います。上京する飛行機のなかで読んだ、亡き祖父の手紙にあった「実るほど頭を垂れる稲穂かな」という言葉は、いまでも自分の座右の銘です。

歌手生活32年

月並みですが、本当にあつという間でした。走り抜けてきたような印象はありません。お恥ずかしい話なのですが、ここ4〜5年になって、ようやく静かな気持ちで音楽と向き合えるようになった気がします。「歌う」ということに対して、考えるようになりました。

3年連続 紅白歌合戦出場

憧れ続けてきた紅白の舞台に立たせていただけると連絡をいただいたときは、信じられない気持ちと、込み上げてくる感動で胸がいっぱいでした。本番当日、あまりの緊張から真っ青になり動けなくなった私を心配して、腹ばいで近くまで来て手を握ってくださいましたスタッフさんがいたことを、いまでも思い出します。

尊敬する大先輩・北島三郎

尊敬する先輩はたくさんいらっしゃるのですが、なかでも「北島三郎」さんが大好きです。歌手としてはもちろん、人間としてもとても大きな方で、少しでも近づくとできたという目標でもあります。

ジャンルにとられない圧巻のステージ

所沢ミュージズ公演では、演歌はもちろん、歌謡曲から洋楽まで、いまの私をご覧いただけるように精一杯歌わせていただきます。台詞入りの長編ものやカバー曲など、きっかけはいつも「母」です。歌手としての幅を広げるためとしては、無理難題を持っています。ですが、結果としてその無理が実を結んだのだと、いまでは感謝をしています。

昨今は、演歌以外の歌に挑戦させていただく機会も増えたのですが、毎回毎回、緊張の連続です。皆様お誘いあわせのうえ、足を運んでいただけたら嬉しいです。よろしくお願ひします。

島津亜矢コンサート 2018

6月9日(土)
午前の部 11:00 開場 11:30 開演
午後の部 15:00 開場 15:30 開演
アークホール
S席 ¥6,500 A席 ¥5,000
※未就学児の入場はご遠慮ください。

好評発売中



保育園にて
(3歳・中央が島津さん)



田原坂 100 年祭にて「岸壁の母」を歌唱 (5 歳)



デビュー曲「袴をはいた渡り鳥」
キャンペーン風景 (15 歳)

所沢 ミューズのファミリー向けイベント

とび出す絵本屋

見て さわって 楽しめる！
世界中から集められたしけ絵本が150冊やってくる！！

3/21 (水・祝) 3/31 (土)
※3月27日(火)は休館日

ザ・スクエア
10:00～17:00
(入場は16:30まで)

好評発売中

料金

前売券 ¥300
前売ペア券 ¥500
(前売券にはポップアップカードキット付)
当日 ¥300 (会場入口で支払い)

※0～1歳は無料



「ピーター・パン」
©2008 by Robert Sabuda
発行：大日本絵画



「不思議の国のアリス」
©2003 by Robert Sabuda 発行：大日本絵画

リサとガスパー THE MUSICAL 「ダンス!ダンス!ダンス!」

フランス絵本のかわいい人気キャラクター
「リサとガスパー」が
ミュージカル化!



4/28 (土)

マーキーホール
14:00開場 14:30開演

料金 ◆ 全席指定 好評発売中

大人 ¥5,500

子供 (小学生以下) ¥3,900

出演 ◆ 大宮千莉、古賀瑞 ほか

※2歳以上有料
(2歳未満のお子様は保護者1名につき1名まで観覧無料)

きかんしゃトーマス ファミリーミュージカル ソドー島のたからもの



©2018 Gulllan(Thomas)Limited.

楽しい歌と、元気な
踊りがいっぱい！
トーマスとパーシー
がテレビから飛び出
してステージをかけ
めぐる！！

7/7 (土)

①10:00開演
②12:30開演
③15:00開演
(開場は各回30分前)
※②と③はお子様に
特製トーマスシルプレゼント!

マーキーホール

料金 ◆ 全席指定 ¥2,800

※2歳以上有料 (2歳未満のお子様は保護者1名につき1名まで観覧無料)

3月24日(土)発売

“お昼どき” パイプオルガン 500円コンサート

6/15 (金)

オルガンの壮大な響きを
大型スクリーンの映像とともに
お楽しみください♪

アークホール

① 0歳から聴ける親子向け
10:30開場 11:00開演
※3歳までは無料です。

② 大人のためのコンサート
14:00開場 14:30開演
※未就学児の入場はご遠慮ください。

料金 ◆ ¥500

(申込不要・当日ホール入口で支払い)

出演 ◆ 梅干野安未 [オルガン]

曲目 ◆ オルガン名曲



親子で楽しむ クラシックコンサート 「音楽の絵本」

毎年大人気!

「きいて・みて・楽しむ」

とっておきの

クラシックコンサート♪

7/28 (土)

①10:30開演 ②14:30開演(開場は各回30分前) マーキーホール

料金 ◆ 全席指定 一般 ¥1,500 3歳～小学生 ¥1,000

出演 ◆ ズーラシアンプラス [金管五重奏]、弦うさぎ [弦楽四重奏]

曲目 ◆ 愛の挨拶、星に願いを、金管五重奏の為にのじょんがら即興曲 ほか

※3歳未満のお子様の入場はご遠慮ください。 ※1人1席必要です。

好評発売中



チケットのお求めは……ミューズチケットカウンター

04-2998-7777

●電話予約10:00～18:00/窓口販売10:00～19:00(休館日を除く)
●発売初日は、お一人様6枚までとさせていただきます。
●ご予約いただいたチケットは、ミューズチケットカウンターのほか、チケットぴあ、セブンイレブン、サークルK・サンクスにてお引き換えいただけます。

チケットぴあ 0570-02-9999 / <http://t.pia.jp>

ローソンチケット 0570-000-407 / <http://l-tike.com>

※チケットぴあ・ローソンチケットともにインターネットでのチケット購入には事前登録が必要です。

ミューズメンバーズ倶楽部
会員募集中! 主催公演の優先予約&チケット10%割引
入会金は無料 年会費2,000円

クラシック・ポピュラー・演劇・
寄席など多彩で魅力溢れる公演
を開催しております!

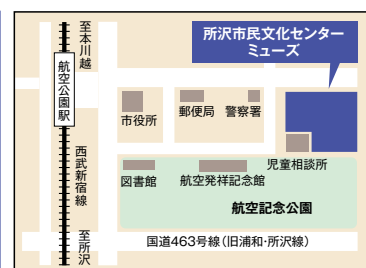
詳細はミューズホームページでご確認ください。

<http://www.muse-tokorozawa.or.jp>



所沢ミューズ

検索



西武新宿線「航空公園駅」東口より徒歩10分・バス3分

※公演情報は2018年2月23日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなることもございますので、ご了承ください。
※公演日当日、駐車場は大変混雑が予想されますので、公共の交通機関をご利用ください。
※P席はステージバック席です。

パイプオルガン 歳時記

松居 直美

オルガニスト / ミューズ音楽アドバイザー

vol. 18



「現代曲」

「現代曲」という言葉は良く知られていると思う。いわゆる「クラシック音楽」の分野でのみ用いられる言葉だが、現在進行形の「今」書かれた音楽という意味になる。今日の時点では20世紀後半または21世紀に新しく書かれた音楽作品を指すというのが一般的である。私は「現代曲」という定義がいつから存在するのか正確には知らないが、クラシック音楽の伝統的な書法から飛び出した、あるいは否定した、あるいは反発した、新しい挑戦をした作品、今までになかった新しい発想の書法、奏法、響きを持った作品であることが求められてきたといえよう。でも、あくまでクラシックの範囲の中で、の話である。

しかし考えてみれば、どの音楽もバッハの作品も、スヴェーリンクもクープランの作品も、書かれた時には「現代曲」だったのだ。新しい書法、奏法、響きが時に過激に、時に自然に誕生してきた。過激な場合にも、新しいものへの進化には客観的な理由があり、必然があったように思う。現代の新曲との違いは何だろうか、と考えさせられる。音楽家が「芸術家」となり、個人が重要になったゆえだろうか。

自然」という視点から考えると、クラシック音楽からジャズが生まれ、ビートルズの音楽やロック音楽が生まれてきた流れこそごく自然である。そうすると次に浮かぶ疑問は、いつからクラシック、ジャズ、ロックというようにジャンルが固定されるようになったか、ということだ。クラシックとは何か、アコースティックな楽器に限

定するということか? という問いが次に来る。だが、電気が発明され、それが楽器にも利用されるのはこれまた自然な成り行きだったろう。クラシックはこれを否定している。だとしたら、その柵の中で生まれる現代音楽とは何か、とも思う。つれづれに考え始めると予想以上に話が大きくなってしまい、終わりが無い。

そこでそこでオルガンである。この古い楽器は小回りが利かない。発音のメカニズムは18世紀のままというプリミティヴさだが、それゆえに、様々なアプローチが可能である。だが実は、何でも言うことを聞いてくれる楽器というわけでは決してない。楽器を活かすアプローチなのか、利用するアプローチなのか良く聞こえる楽器でもある。とはいえ、既存概念に捕らわれる必要はない。いろいろな挑戦をして楽器の新しい魅力を引き出す試みは続けられるべきである。そしてその優劣は未来がジャッジしてくれるだろう。今は「現代曲」歓迎である。



Matsui Naomi

国立音楽大学、同大学院、ドイツ国立フライブルク音楽大学卒業。在学中にブダペストとニュルンベルクの2つの国際オルガンコンクールで優勝し世界の注目をあつめる。繊細で美しい響きとダイナミックな音楽づくりに定評があり、リサイタルやベルリン・フィルなど一流オーケストラとの共演、またコンサートのプロデュースなど幅広く活躍。テレビやラジオなどへの出演も多く、聖徳大学音楽学部教授としてオルガンの指導もしている。所沢ミューズでは、コンサートでの演奏のほかに、アドバイザー、オルガンスクール上級クラス講師も務める。埼玉県音楽文化の向上に貢献した音楽家に贈られる平成26年度「下総統一音楽賞」を受賞。

MUSE アークホール パイプオルガン公演 スケジュール

6/15 [金]

“お昼どき” パイプオルガン 500円コンサート

① 11:00 開演 ② 14:30 開演 料金 ◆ ¥500 (当日ホール入口で支払い)

※ ① 0歳から入場可、3歳以下無料。 ② 未就学児の入場はご遠慮ください。

オルガン: 梅干野安未

7/16 [月・祝]

トン・コプマン [オルガン] 15:00 開演

料金 ◆ S席 ¥3,500 A席 ¥3,000

曲目 ◆ J.S. バッハ: 小フーガト短調 BWV578、前奏曲とフーガ BWV552

コーラル前奏曲「お人よ、汝の罪の大きいなるを嘆け」 BWV622 ほか

※ 未就学児の入場はご遠慮ください。

好評発売中

ステージレポート Stage Report

12月2日
～1月29日

2017

12/2 (土)

エマニュエル・パユ [フルート]
エリック・ル・サージュ [ピアノ]

〈マーキーホール〉 曲目/J.S. バッハ: フルート・ソナタ BWV1020
シュベルト: アルペジオーネ・ソナタ ほか



エマニュエル・パユ
エリック・ル・サージュ



マリンスキー歌劇場管弦楽団

9 (土)

マリンスキー歌劇場管弦楽団

ワレリー・ゲルギエフ [指揮] 庄司紗矢香 [ヴァイオリン]

〈アークホール〉

曲目/チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲、ムソルグスキー: 展覧会の絵 ほか

バガニーニ・コンクールの覇者・庄司紗矢香とロシア最高峰のゲルギエフ指揮マリンスキー歌劇場管が激突! 情熱がほとばしる庄司紗矢香のチャイコフスキー! 圧倒的な表現力とダイナミズムで客席が興奮の増幅と化した「展覧会の絵」。指揮者、ヴァイオリン、オーケが実力を遺憾なく発揮しました。



ディズニー・オン・クラシック

Presentation licensed by Disney Concerts. © Disney

所沢市生涯学習推進事業

東京交響楽団メンバーによる名曲の数々
「ヴァイオリンとハープの響き」

〈新所沢まちづくりセンター〉



アンフォゲッタブル・コンサート

20 (水)

ディズニー・オン・クラシック

～まほうの夜の音楽会 2017 Brillante ～輝きの未来へ
〈アークホール〉



ジルベスター音楽祭

23 (土)

MUSE Christmas Presents vol.15

アンフォゲッタブル・コンサート

〈マーキーホール〉 出演/国府弘子スペシャルトリオ ゲスト/手嶌葵 (Vo)、奥田弦 (Pf)

音まちコンサート Vol.9

28 (木)

N 響メンバーと仲間たち クラリネットと弦楽四重奏の競演

〈所沢市役所1階市民ホール〉



ニューイヤーコンサート

31 (日)

2017 ブーラシアンブラス ジルベスター音楽祭

〈アークホール〉 曲目/ジルベスターファンファーレ、動物紅白歌合戦 2017、フニクラ交響曲 ほか
小雪がちらつくなか、全国からたくさんの家族連れが大海日のミューズに大集合。「動物紅白歌合戦」では、本家に負けじと動物さんたちによる流行りのパブリーダンス (!?) から、大人たちをうならせる演歌まで飛び出すなど大盛り上がり。
2017 年ラストコンサートを華やかに締めくくりました。

2018

1/6 (土)

MUSE ニューイヤーコンサート 2018

〈アークホール〉 出演/小山実稚恵 (Pf)、秋山和慶 (指揮)、東京交響楽団

7 (日)

第 97 回所沢寄席「初笑い! 開運らくご会」

〈マーキーホール〉 出演/林家木久扇、入船亭扇屋、古今亭菊の丞 ほか



所沢寄席



よしもとお笑いまつり

20 (土)

ニューイヤー・オペラ・ガラ・コンサート

〈アークホール〉 曲目/ロッシーニ: 『セヴィリアの理髪師』～「私は町の何でも屋」
ビゼー: 『カルメン』～「ハバネラ」 ほか

28 (日)

東京大衆歌謡楽団コンサート

〈キューブホール〉



東京大衆歌謡楽団

29 (月)

新春! よしもとお笑いまつり in 所沢 2018

〈アークホール〉 出演/中川家、野性爆弾、NON STYLE
ハリセンボン、シソンヌ ほか



オペラ・ガラ・コンサート

写真撮影(市民カメラマン)/関沢賢(12/2、1/20)、滝島利男(12/9、1/29)、三平資郎(12/20、1/6)、津田資雄(12/23)、佐藤清一郎(1/7)、由井一雄(1/28)

次回のインフォ・マートは5月10日発行予定です。どうぞお楽しみに。

第2回「避難訓練コンサート」を開催します

所沢ミューズでは、年に数回スタッフ総出の防災訓練を行い、万が一に備えています。昨年5月には開館以来初の「避難訓練コンサート」をアークホールで開催し、コンサート中に災害が発生した想定で避難訓練を行いました。今年5月には、第2回目となる「避難訓練コンサート」をマーキーホールで開催します。出演は、国内外で活躍するギタリスト大萩康司。『アルハンブラ宮殿の思い出』などギターの名曲をお楽しみいただきます。参加申込方法など詳細はミューズホームページでもご案内しております。皆様のご参加をお待ちしております。



大萩康司

マーキーホール

お知らせ

所沢市民文化センター ミューズは、施設の経年劣化などに対応するため、1年以上にわたる改修を行います。ご理解、ご協力をお願いします。詳細は、所沢市ホームページまたはミューズホームページでご確認ください。 休館期間: 平成30年12月10日(月)～平成32年3月31日(火)